

# ゆずり葉



No.56

育もう 子どもの未来  
大切な子どものために、今できること



## 子どもたちの笑顔・未来のために

三鷹市公立学校 PTA 連合会 会長 湯澤 弘幸



「三鷹市公立学校 PTA 連合会」、言葉だけを見るとお堅く近寄りづらい印象をもたれるかもしれませんが、ここでは、三鷹市公立学校の保護者同士の情報共有、三鷹市教育委員会との意見交換等、縦（行政と学校）と横（学校間）のコミュニケーションが活発に行われています。

昨年度に当会で提示した学級図書の本の運搬に関する意見書が承認され、今年度より各学校で運用が開始されました。そして、何よりも、皆、家庭や仕事がありながらも「できることをできる人ができる時に」の思いが根付いているのだなと改めて感じています。

子どもたちの笑顔・未来のために、学校・地域・行政をつなぐ橋渡し役として、形を変えながらも継続していくことに意義があると私は思います。そんな PTA 連合会そして各学校の PTA 活動をご理解いただき、協力の輪が広がっていくことを願ってやみません。



## 子どもたちの幸せとよりよい社会のために

三鷹市教育委員会 教育長 貝ノ瀬 滋

三鷹市の子どもたちの健やかな成長のため、日頃から多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございます。三鷹市では、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実により、一人ひとりの幸せな人生とよりよい社会の創造に向けて「人間力」「社会力」を主体的に発揮できる子どもたちの育成を目指しています。

学校教育に加え、保護者同士の交流や保護者・地域・学校の連携・協働、学校や子どもたちを「縁」としたつながり＝「スクール・コミュニティ」の中で、多くの大人と関わることもまた、子どもたちの成長に繋がっていきます。そのためにも本市は「学校3部制」の実現をめざしているところです。PTA 連合会及び各学校の PTA の皆様の活動は子どもと大人をつなぐ大切なものです。今後も楽しみながら活動を展開いただき、益々ご発展・ご活躍されますことを心からお祈り申し上げます。



## 未来を生きる子どもたちのために

三鷹市立小学校長会 会長（三鷹中央学園三鷹市立第三小学校 校長） 山下 裕司



未曾有の自然災害、パンデミックな感染症等、これからの未来を想像すると決して安泰ではない世の中ですが、どんな時代でも子どもたちには、たくましく生きる力が求められます。子どもたちが悲観することなく明るい未来を創造的に切り拓いていくためには、学校教育を核として、学校、保護者、地域が一体となってサステナブルな教育、社会を創造することが、今の大人の使命ではないでしょうか。単なる知識・技能ではなく汎用性のある力を身に付け、未来に生きる子どもたち一人ひとりが真の幸せをつかむために。誰もが子どもから大人になります。子どもからしか大人は生まれません。だからこそ、幼少期に身に付けた力や経験は永遠の財産なのです。



## 持続可能な社会の創り手とともに育てる

三鷹市立中学校長会 会長（三鷹の森学園三鷹市立第三中学校 校長） 並木 茂男

PTA 連合会の皆様には、日頃から多大なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今年は、アフター・コロナの社会状況を受け、各学校で教育活動を再構築し、様々な方法で子どもたちのよりよい学びと育ちの実現を目指しています。どのような社会状況であれ、一日一日が子どもたちにとってかけがえのない一期一会の機会であり、中学校としても、日々の授業などの教育活動を大切に、卒業後、社会に飛び立ち、明るく元気に生き抜いていくための力の育成を進めてまいります。市内7つの学園を基盤に、小中のつながり、地域とのつながりを生かした教育活動を進め、今後の持続可能な地域や社会を創造していく人材づくりを進めていくために、子どもたちを中心に、ご家庭と学校とが、両輪となって子どもたち一人ひとりの成長を見守っていきましょう。

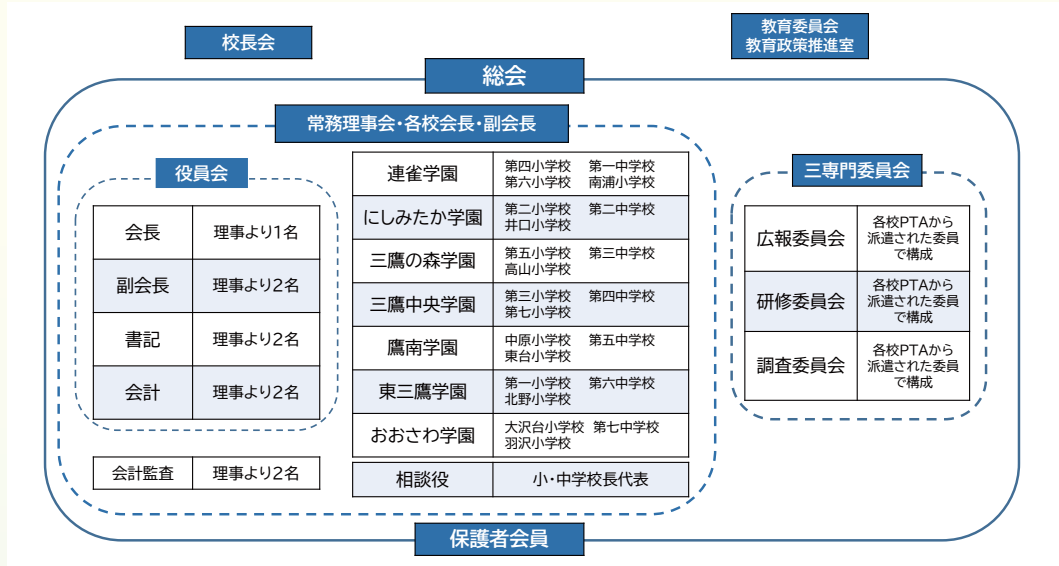
# 三鷹市公立学校PTA連合会 概要



井口小5年 プロバート嶋村大

## 1. 主な活動内容

- ・ 全体的な会の運営、PTA相互の協力、情報交換、親睦促進
- ・ 研修会、講演会等の企画、実施
- ・ 子どもの健全育成に関わる各種調査活動
- ・ 広報物の発行



各校分担金及び三鷹市からの補助金にて運営

## 4. 令和5年度の活動内容

総会（年1回※実施済み）、及び常務理事会（年10回）を予定

### <主な審議事項>

- ・ PTA活動に関する各種情報交換
- ・ 児童・生徒の安全安心、健全育成に関する情報ならびに意見交換
- ・ 行政あるいは各種教育機関の教育への取り組みに関する情報収集および意見交換



四中2年 高橋茉由

## 5. 令和5年度常務理事会役員構成

P連役職	名前（所属校）
会長	湯澤 弘幸（羽沢小学校）
副会長	富澤 昌人（北野小学校）、松下 まりも（第四小学校）
書記	大溝 直樹（第三中学校）、松田 秀穂（第五中学校）
会計	高橋 克（井口小学校）、宍戸 光重（第一中学校）
会計監査	吉本 崇史（第七小学校）、青木 真紀（中原小学校）
相談役	並木 茂男（第三中学校 校長）、小坂 和弘（第一小学校 校長）
理事	松木 ひとみ（第一小学校）、吉野 裕作（第二小学校）、金澤 千紘（第三小学校）、藏本 美里（第五小学校）、渡邊 浩二（第六小学校）、野上 麻千子（大沢台小学校）、飯野 有希（高山小学校）、堀池 和可子（南浦小学校）、深野 亜澄（中原小学校）、中込 香菜（東台小学校）、大澤 彰（第二中学校）、網谷 裕美（第四中学校）、佐想 恵里（第六中学校）、雨谷 由夏（第七中学校）

### <派遣先一覧>

三鷹市生涯学習審議会（三鷹市社会教育委員会議兼務）、三鷹市立図書館協議会、三鷹市交通安全推進協議会、三鷹市ボランティア活動推進協議会、三鷹市学校給食運営委員会、三鷹市生活安全推進協議会、“社会を明るくする運動”三鷹市推進委員会、三鷹市における幼保小との連携事業推進委員会、三鷹市子ども・子育て会議、三鷹市青少年問題協議会、三鷹市いじめ問題対策協議会、長期欠席や不登校状況にある児童・生徒への支援の在り方に関する研究会

# 学園訪問



六中2年 颯夫汰



## ～ 連雀学園～

連雀学園は「第四小学校」「第六小学校」「南浦小学校」「第一中学校」の4校からなり「地域に根ざし、たくましく現代に生き、進んで未来を創造し、社会に貢献する心身ともに健康な児童・生徒を育成する」を教育目標に掲げ、令和5年5月の時点で教職員226人、児童・生徒数2815人、計3041人となる市内最大の学園です。

### 六小紹介

第六小学校は今年開校70周年を迎えました。「学校・子どもたち・地域が一緒に創りあげる記念すべき1年」として6年生を中心に「Smile」を合言葉とし様々な事を行ってきました。記念行事として行われた「Smile六小フェスティバル」最後に青空の下飛んで行った1000個の風船はフェスティバルに参加した全員を「Smile」にする素晴らしいものになりました。



七中2年 吉原佑一



### 一中紹介

第一中学校は5階建ての校舎、全長103メートルの廊下、体育館は2階建てになります。現在785名の生徒数は、東京都内で2番目に多い学校になります。とても素直で真面目な生徒たちは、ボランティア活動にも積極的に取り組み、地域や小学校との繋がりをとても大切にしています。



# 小中学校代表者連絡会

10月6日三鷹市教育センターにて、三鷹市公立小中学校PTA役員有志による意見交換会を実施いたしました。自校PTAや学園内だけではなく、他校PTAの役員さんとの「横の繋がり」を感じてもらいながら、自校の悩みや課題を互いに共有、改善への

ヒントをもらえる時間にしてもらいたいと思い、フリースタイルの意見交換会とさせていただきました。今年度はPTA会費の徴収方法について変更がなされた学校も多いとうかがっていたため、各校での会費徴収の方法、良かった点と次年度以降の課題について情報交換、共有いただくために会計担当者で集まっていた場もご用意させていただきました。

小中学校PTA役員40名、校長先生2名、教育政策推進室3名が一堂に会し、2時間という長丁場にも拘らず、止まることなく盛り上がりくださった様子は、主催側がお礼を言いたくなるほど、楽しく心が和む場でした。「初めて楽しかったと感ずることができたP連活動でした」「小学校だけではなく、中学校PTAの様子が知ることができてよかった」「年1回ではなく、ぜひ定期的に開催してもらいたい」など、ありがたいフィードバックを頂戴することもでき、主催者冥利に尽きる時間を過ごさせていただくことができました。

昨年度も書かせていただきましたが、PTA連合の存在価値は、自校PTA活動だけでは難しい他校、行政との繋がりやの機会に溢れていることだと感じています。毎月の常務理事会だけでは感ずることが難しい、より深い繋がりやのキッカケを会長のみならず、他の役員のみなさまへもお届けできたら、そのような思いで今年も開催させていただきました。

企画として実施せずとも、繋がりたいた役員の方々が自然と繋がっていきける。そんな姿が当たり前になるまで、定期的にこのような場を設けていきたいと考えております。

最後になりますが、今回の企画を立ち上げから手伝ってくださった調査委員会のみなさま、参加くださった各校PTA役員のみなさま、校長先生、教育政策推進室のみなさまに心より感謝申し上げます。



六中1年 山本心優



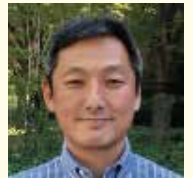
四中2年 船木ことね



今度は親子で

# 続・金融教育セミナー

金融教育家  
塚本 俊太郎



2023年11月5日の研修会に呼んでいただきました金融教育家の塚本俊太郎です。昨年は保護者の方向けに「金融教育セミナー」を実施しましたが、今回は「親子参加型の続金融教育セミナー」を開催させていただきました。まずは、金融庁在籍時に作成した「うんこお金ドリル～生活編」を親子でやってもらいました。欲しいものがあったとしても、手持ちのお金が足りない時にどうしたらいいか。友だちからお金を貸してと言われてたらどうするか。こういったお金にまつわる課題を親子で話し合ってみて、どれがなぜ正解なのかを考えてもらいました。親子でお金について話し合うというのがポイントです。学校での金融教育拡充が話題になっていますが、実はお金に関するルールや価値観は家庭ごとに異なります。学校で知識を得ることも大切ですが、家庭でその家庭なりの考え方を決めていってほしいと思っています。



六中1年 陣奈菜美

次に行ったのは、「お祭りでお金を買うか」というエクササイズ。500円持ってお祭りの屋台で何を買うか考えます。親子別々で考えてみて、そのあと答えを見せあひっこします。親子で同じ回答という方はいらっしゃらなくて、親子でバラバラという回答でしたね。ここから分かることは、親子似ていると思っていても、嗜好は違うということ。お金の使い道やその理由は親が子どもの考えを勝手に想像するのではなく、子どもにしっかりと質問して考えを話してもらうことが大切です。一見無駄遣いに見えることでも、しっかりとした理由があることに気づくと思います。

また、友だちと買いたいものが違った時にどうするかも考えてもらいました。友だちが買いたいものところに先に行くから、次は自分が買いたいものところに付き合ってもらうことをお願いするなど、色々なやり方がありますね。友だちと別行動して、終わったら特定の場所で待ち合せるという方法もあります。また、500円の予算は参加者全員使い切っていました。食べたいものややりたいものがなければ、お釣りを残してもいいと思います。そのお釣りは子どもにあげるというルールにしておきましょう。子どもにお釣りをあげない場合は、お金が残っていると無駄遣いだとしても全力で使い切るというインセンティブが働いてしまいます。一方で、お釣りが自分のものになるのなら、要らないものには使わないで残そうと考えるようになります。



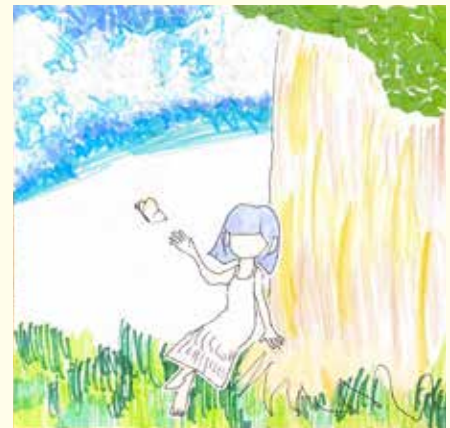
羽沢小2年 亨香穂



井口小5年 椎木優空



七小3年 橋爪晴



保護者の方へお金に関するアドバイスもいくつか行いました。学校での勉強で、例えば算数のテストや漢字のテストとなると、テストで良い点が取れるように家庭で勉強させますよね。お金については、これは必ずしも正解ではありません。子どもはいつか社会に出て自立し、自分でお金を稼ぎ、そのお金で様々な支出を行い、やりくりするようになります。最初から無駄遣いを一切せず儉約して生きるということは難しく、お金に関する失敗を繰り返してその中から学んで成長していきます。実際そういう経験をされた親御さんも沢山いらっしゃるのではないのでしょうか。お金にまつわる失敗は金額が大きくなると、精神的なダメージが大きくなり、最悪のケース命を落とすことも。そういう大きな失敗をする前に、子どもの頃から小さな失敗をさせ、失敗から学ばせるという姿勢が大事です。そのためには最初から保護者が「正解」を教えるのではなく、子どもがどう考え行動していくか見守ることが大事です。お小遣いの範囲であれば失敗してもいいですよ。

宿題として、「うんこお金ドリル～経済編」を親子でやってみる、お小遣いについて言いたいことを書き出して保護者に説明する、という2点をあげました。引き続き、家庭でお金のことを話し合うきっかけにしていだければと思います。また、保護者の方たち自身が金融教育の一環として資産形成を学びたいということでしたら、YouTube「塚本俊太郎の金融リテラシーチャンネル」を参考にいただけると幸いです。



うんこお金ドリル



YouTube  
「塚本俊太郎の金融リテラシーチャンネル」



四中2年 森嘉寧





高山小4年 山崎花



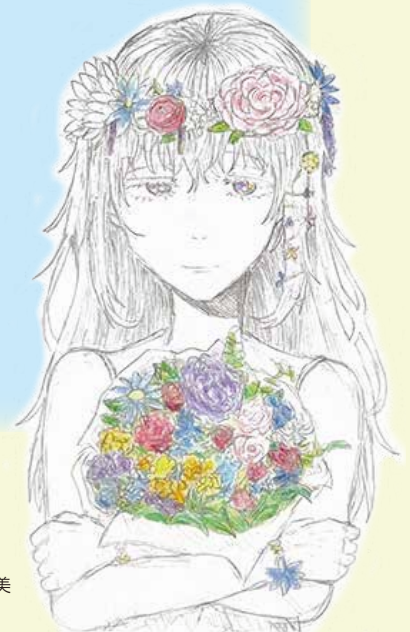
七小2年 野間咲良



四小4年 小池紗那



六中1年 長吉



六中2年 濱野菜々美

## 編集後記

今年もゆずり葉を手にとっていただき、ありがとうございます。今年より、冊子と並行して、WEB版での配布を行います。担当者の負担を減らしつつ、1人でも多くの方に読んでもらえるように、意見を聞き、工夫をしながら広報委員の役割を果たしてきた1年間でした。次はぜひ、あなたもこの誌面作りに参加しませんか？P連外部委員会はあなたの参加をお待ちしております！

## ゆずり葉 No.56

令和5年度 三鷹市公立学校PTA連合会 活動報告

発行日 2024年2月28日  
編集 常務理事会・広報委員会  
デザイン スズキデザイン  
表紙絵 船木 あかね（三鷹中央学園 四中 2年生）  
発行 三鷹市公立学校PTA連合会・三鷹市教育委員会  
印刷 シンソー印刷株式会社